

コミュニティ・スクールだより



氷川町(組合)
コミュニティ・スクール
連携協議会事務局
令和元年9月 第4号発行

夏休み中も子どもたちの見守りありがとうございました！

7月30日、今年度も竜北中学校区拡大中学校運営協議会主催で、「サマー竜学」が行われました。竜北西部小と竜北東小の6年生64名が竜北中生と一緒に交流し、「ふるさと氷川」について学び、それぞれがふるさとへの思いを深めました。

①「大地の恵みさがし」②「ふるさとに貢献したのはだ～れ？」③「人に優しい氷川町」の3つのテーマに分かれ、講師の先生の話聞いた後、中学生をリーダーに意見交換会を行いました。CS委員さんも交え話し合うなかで、ふるさとの魅力を再発見できたようです。

「光永さんのようにいろいろなことに挑戦したい。」や、「氷川町の農業・漁業・福祉の素晴らしさに気づき、『みんなの心が通い合い、支え合い安心して暮らせる町』をつくるために、私たちができることを考えたい」との感想も聞かれました。



中学生が緊張をほぐしてくれました



ふるさと氷川について学びました



グループごとに意見交換

出番をもらえる環境に感謝！町に元気をくれる子どもたちに感謝！

7月29日、町内の小・中学生が各団体で納涼祭に参加。元気な掛け声と共に町中を踊り、大いに沸かせてくれました。

また、8月17日の龍峯小校区夏祭りや8月24日の地蔵祭りでは、氷川中の代表が「ひかわソーラン」を披露。

今年度、氷川中学校区拡大CSの取組である小中連携の一つとして、夏休み中に、体育委員とハンドボール部の生徒が、宮原小6年の希望者にソーランを教え、一緒に汗を流しました。

本番の地蔵祭りでは一緒に舞台に立ち、夏休み中に共に練習した成果を発揮してくれました。お客さんにも喜んで頂き、やりきった後の子どもたちの達成感に満ちた笑顔がととても素敵でした。

夏休みの思い出を胸に2学期も頑張ってくれることでしょう。

龍峯小校区夏祭り(龍峯小)



ソーラン練習会(氷川中)



2学期も子どもたちの笑顔のために、
ご協力をお願いします！

できるときに
できるしこ！